



東つこ通信 2018

みやき町立三根東小学校
学校だより No.6
平成30年6月20日(水)
校長 築波 真史

学校教育目標

<豊かな心を持ち、自ら学び、進んで行動する児童の育成>

～夢にチャレンジ東っ子～



本格的な雨のシーズンになりました

梅雨入りしたとは言え、先週までは朝夕は少し冷え込むものの好天の日が多く、5年生の宿泊訓練、プールでの水泳指導と順調に学習を進めることができていました。しかし、そろそろ梅雨も後半に入り、今週からは雨の日が増えるようです。台風や大雨、落雷等の危険がある場合には、児童の送りや迎えをお願いすることもあると思いますが、その場合は先日(6月8日付)配布いたしました「大雨・台風・雷・事件等緊急時の対応について」のプリントの通りに連絡いたしますので、対応をよろしくお願いいたします。

一方、傘を差せば十分に安全に登校できる程度の雨の時さえ、登校時に児童を送って来られている場面もよく目にします。学校としましては、傘の安全な使い方を学習するのも雨の日の登下校の大切な役割だとも考えておりますので、坂口、土井外など一部の地区を除いては、台風・大雨・落雷の危険等がない場合は歩いて登校させていただきたいと思っております。また、子どもさんの安全を考えて送っていただくのはよいとは思いますが、本校は地区ごとの登校班での集団登校を実施していますので、車で送られる際は必ず地区の上級生に「送っていきます」と声をかけてください。

さて、学期末へ向けて、「教職員の指導に関するアンケート」「いじめアンケート」を配布・回収しております。大変お忙しい中回答・提出していただきありがとうございます。できるだけ速やかに内容を確認し、必要であれば迅速に対応したいと考えておりますので、まだ提出されていない方は、早めの提出をお願いいたします。

本年度は1学期末にも「学校評価アンケート」も実施する予定です。こちらの方もご協力をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社の方へ「白い羽根募金」をお渡ししました

先日の「青少年赤十字結団式」に続き、5月は赤十字運動月間でもあり、「白い羽根募金」の活動を行いました。環境・ボランティア委員会の子どもたちが5月23日～25日の3日間、朝の時間帯に募金活動を行ってくれました。この募金は校内での活動に限定されており、集まった資金は、施設慰問の費用や災害を受けた国内外への援助、環境美化などに活用されます。

今年は3日間で10,272円が集まりました。これまでは職員が佐賀市の日本赤十字社佐賀県支部へ届けるなどしていましたが、子どもたちにしっかり手渡す様子を見せたいと、日本赤十字社へ依頼して、本校は受け取りに来ていただくことにしました。6月6日(水)の昼休み、日本赤十字社佐賀県支部から轟木さんという方が本校へ来られ、環境・ボランティア委員会の子どもたちが直接募金で集まったお金を手渡すことができ、「みなさんの気持ちをありがたく思います。困っている人たちや環境美化などのために使わせていただきます」とお礼を述べられました。



この経験が子どもたちの募金やボランティアに対する意識を高めることにつながればと思いますし、青少年赤十字の活動への興味・関心を高めることにつながればと思います。

不審者対応の避難訓練を行いました

全国的なニュースとなった痛ましい事案もありましたが、最近、県内でも不審者からの声かけ等の事案が多く報告されています。6月7日（木）は、学校に不審者が侵入したという想定の不審者への対応の避難訓練を行いました。本校は教室棟が一棟しかありませんので、今回は不審者が外から教室棟に侵入しようとしたという設定で、気づいた職員が速やかに2箇所ある教室棟への入り口を内側から施錠し、管理棟から対応に出た職員が不審者を教室棟から離れるように誘導し、最後には取り押さえるという訓練です。地域の防犯アドバイザーの方に協力していただき、我々も取り押さえる訓練を行いました。



不審者を無事（？）に取り押さえたあとは全校児童を体育館に集め、防犯アドバイザーの方から「い・か・の・お・す・し」を中心に、不審者への対応や一人で外出しないなどのアドバイスをいただきました。

歯科医師会からブラッシング指導に来ていただきました

鳥栖三養基地区の歯科医師会では、毎年順番に学校を選んで子どもたちのブラッシング指導を行っていただくという活動をされています。今年はちょうど本校の順番になっており、6月7日（木）4年生と5年生を対象に行っていただきました。歯科医の先生が6名、歯科衛生士の方が12名きていただき、それぞれの学級に分かれてグループ毎に染め出しやみがき残しを見ながら上手な歯みがきの仕方などについて指導していただきました。本校の児童は日頃から上手に歯みがきができている児童が多く、「全体的に見て、みんな大変きれいな歯をしていますね。丁寧にみがくことができます」とほめていただきました。



名前札の仕様と価格の変更について

毎朝校門で子どもたちと挨拶を交わしていますが、子どもたちの服装が夏服に替わった頃から名前札をつけていない子が目立つようになってきました。夏服になって毎日付け替える必要が出てきて、うっかり忘れてしまうようです。ただ、それだけではなく、特に男子の場合、安全ピンを取り付ける外カバーが破損してしまい、ポロシャツの胸に付けることができなくなってしまっている場合もあるようです。

以前から、児童が胸に付けている名前札について、外カバーの安全ピンを取り付ける部分について、ちぎれやすくて困るという御意見をいただいております。

学校の在庫数の関係ですぐには対応できなかったのですが、今回、名前札の外カバー形状を変更することとしました。それに伴い、名前札の価格がこれまでの85円から100円へととなります。

保護者の皆様には出費多端な折、誠に申し訳ありませんが、どうぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

